



## 平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月9日

上場会社名 日本電工

上場取引所 東

コード番号 5563

URL <http://www.nippondenko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石山照明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員

(氏名) 須貝俊一

TEL 03-6860-6800

四半期報告書提出予定日 平成26年5月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	12,811	8.4	298	△18.1	22	△95.0	△31	—
25年12月期第1四半期	11,818	△19.7	363	△71.1	462	△62.9	247	△58.4

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 △459百万円 (—%) 25年12月期第1四半期 632百万円 (△50.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	△0.28	—
25年12月期第1四半期	2.25	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	74,813	55,212	73.6
25年12月期	71,752	56,313	78.1

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 55,059百万円 25年12月期 56,072百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成26年7月1日(予定)を効力発生日として中央電気工業株式会社との経営統合を予定しております。このため、平成26年12月期の期末配当につきましては未定とさせていただきます。

### 3. 平成26年12月期第2四半期(累計)の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,000	6.8	900	△49.6	800	△60.1	300	△75.4	2.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成26年12月期(通期)の業績予想につきましては、平成26年7月1日に予定している中央電気工業株式会社との経営統合後に検討を行ない、公表する予定です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	110,433,614 株	25年12月期	110,433,614 株
26年12月期1Q	297,597 株	25年12月期	293,466 株
26年12月期1Q	110,138,228 株	25年12月期1Q	110,153,561 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報.....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成26年1月1日から平成26年3月31日)の売上高は前年同期に比べ8.4%増加し12,811百万円、営業利益は前年同期に比べ18.1%減少し298百万円、経常利益は前年同期に比べ95.0%減少し22百万円、四半期純損失は31百万円(前年同期は四半期純利益247百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (合金鉄事業)

我が国の1～3月の粗鋼生産は、日本経済が回復基調を維持する中、鉄鋼の需要業界である自動車、産業機械、造船等の生産が堅調に推移したため、前年同期を上回る2,758万トンとなりました。

足元の国内鉄鋼需要は底堅く推移していますが、電力料金上昇や消費税増税の影響に加え、海外における新興国等の政治経済情勢の不安定化やアジア地域での鉄鋼需給の緩みなどが懸念材料です。

当事業の1～3月期の業績は、主として円安の効果により販売価格が上昇したため、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。一方、マンガン鉱石価格や電力料金の上昇による製造コスト増のため、営業損益は若干の損失となりました。

#### (機能材料事業)

フェロボロンの販売は、アモルファス向けは減少しましたが、磁石合金向けの需要が回復し、前年同期を上回りました。

酸化ジルコニウムの販売は電子部品向けが堅調に推移しましたが、ほう素は液晶ガラス向け需要が減少しました。

マンガン酸リチウムの販売は、自動車用の出荷が伸び、前年同期を大きく上回りました。

この結果、当事業の売上高は15.1%増加し、営業利益は大幅に増加しました。

#### (環境システム事業)

主要顧客である表面処理業界においては厳しい環境が継続しているものの、自動車、航空機などの部品関連では一部に新規契約の増加が見られました。しかし、全体を底上げするまでには至らず、売上高・営業利益ともに前年同期比微減となりました。

#### (その他の事業)

その他の事業は、前年同期比で売上高、営業利益は共に増加しました。

### (2) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成26年2月12日に発表の数値を変更しておりません。

なお、平成26年12月期(通期)の業績予想につきましては、平成26年7月1日に予定している中央電気工業株式会社との経営統合後に検討を行ない、公表する予定です。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,701	7,966
受取手形及び売掛金	13,071	15,518
商品及び製品	8,691	9,658
仕掛品	171	226
原材料及び貯蔵品	7,944	9,023
繰延税金資産	422	474
その他	1,036	1,351
貸倒引当金	△19	△18
流動資産合計	40,019	44,199
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,241	5,146
機械装置及び運搬具(純額)	8,667	8,260
土地	3,661	3,661
建設仮勘定	89	142
その他(純額)	130	131
有形固定資産合計	17,791	17,342
無形固定資産	28	26
投資その他の資産		
投資有価証券	12,825	11,992
繰延税金資産	648	819
その他	662	655
貸倒引当金	△223	△223
投資その他の資産合計	13,912	13,244
固定資産合計	31,732	30,613
資産合計	71,752	74,813

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,063	5,146
未払法人税等	265	15
設備関係支払手形	391	101
役員賞与引当金	28	9
事業整理損失引当金	948	912
その他	3,576	3,236
流動負債合計	10,273	9,420
固定負債		
長期借入金	1,600	6,746
繰延税金負債	25	25
退職給付引当金	1,874	1,875
環境対策引当金	913	796
その他	752	736
固定負債合計	5,165	10,180
負債合計	15,439	19,600
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,026	11,026
資本剰余金	9,579	9,579
利益剰余金	34,131	33,549
自己株式	△199	△200
株主資本合計	54,538	53,955
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,329	911
繰延ヘッジ損益	△36	10
為替換算調整勘定	240	182
その他の包括利益累計額合計	1,534	1,104
少数株主持分	240	153
純資産合計	56,313	55,212
負債純資産合計	71,752	74,813

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	11,818	12,811
売上原価	10,196	11,160
売上総利益	1,621	1,650
販売費及び一般管理費	1,257	1,352
営業利益	363	298
営業外収益		
受取利息	0	3
受取配当金	0	0
持分法による投資利益	18	—
受取保険金	—	34
その他	141	14
営業外収益合計	161	51
営業外費用		
支払利息	4	18
持分法による投資損失	—	7
支払手数料	8	8
物品売却損	38	72
為替差損	—	147
その他	11	73
営業外費用合計	62	326
経常利益	462	22
特別利益		
負ののれん発生益	—	66
特別利益合計	—	66
特別損失		
固定資産除却損	12	129
特別損失合計	12	129
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	450	△40
法人税、住民税及び事業税	20	15
法人税等調整額	179	△26
法人税等合計	199	△10
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	251	△29
少数株主利益	4	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	247	△31

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	251	△29
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	384	△418
繰延ヘッジ損益	△68	46
為替換算調整勘定	61	△51
持分法適用会社に対する持分相当額	3	△6
その他の包括利益合計	381	△430
四半期包括利益	632	△459
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	620	△460
少数株主に係る四半期包括利益	12	1



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	合金鉄 事業	機能材料 事業	環境 システム 事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,924	1,771	357	1,765	11,818	—	11,818
セグメント間の内部売上高又は振替高	45	50	4	579	679	△679	—
計	7,969	1,821	361	2,344	12,497	△679	11,818
セグメント利益又は損失(△)	271	△30	84	38	363	—	363

(注) 報告セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	合金鉄 事業	機能材料 事業	環境 システム 事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,461	2,038	347	1,964	12,811	—	12,811
セグメント間の内部売上高又は振替高	36	54	5	638	733	△733	—
計	8,497	2,092	352	2,602	13,544	△733	12,811
セグメント利益又は損失(△)	△75	245	72	55	298	—	298

(注) 報告セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

負ののれん発生益については、報告セグメントに配分しておりません。

なお、当第1四半期連結累計期間に当社が連結子会社株式を追加取得したことにより、負ののれん発生益66百万円を特別利益に計上しております